

和歌山スキー協通信

2011. 8. 1 (11-12 NO. 1)

みんなで高野山へ！

暑中お見舞い申し上げます。

別紙にて、関西ブロック学習交流会の案内が届いていると思います。和歌山から大勢の参加で成功させ、シーズンへの準備を始めましょう！

真夏の太陽の下、平和への願いを！

7/17(日)、第8回となる「反核平和マラソン」(高野山～かつらぎ)が開催され20名を超える参加者が反核・平和の願いを胸に走りました。今年は東日本大震災、福島原発事故のなかでの取り組みとなり、ランナーのみなさんも特別な思いをもった参加となったようです。スキー協からの参加は下記のみなさんでした。

ビュースター・・・神谷・清水・東・岡村・北野
きのくに・・・山本、すべりや・・・中岡(運転手)

定期総会

7月9日(土)、和歌山市中央コミュニティーセンターで第33回定期総会が開催されました。出席は7名(きのくに・・・小林・静川・栗林、シュカブラ・・・小浴・賀城・石倉、すべりや・・・中岡)。「子どもたちを対象に、思い切ってバスツアーに取り組んでみては」など、後継者づくりについて真剣に論議しました。

今からシーズンの予定を入れていきましょう！

(滋賀スキー協より、総会へのメッセージをいただきました。一部を紹介します。)

先シーズンはスキー伝来100周年の節目の年でしたが、1000年に一度の大地震に見舞われ、東日本が大変な被害を蒙りました。特に三陸沖に面する東北地方は壊滅状態です。新スポーツ連盟全体として募金活動や支援活動に取り組んでいる一方、スキー協としては被災地の児童を宮城蔵王に招待すること決め、栄村の震災に対しては独自の支援を展開しているのはご承知の通りです。

関西ブロックとしては、京都の森田さんが中心となって、滋賀の星さん達と現地のボランティア活動に参加する一方、カンパを集め福島の佐藤さんにガイガーカウンターを寄贈してくれました。今後とも、手を携えて復興に協力して行こうではありませんか！

前置きが長くなりましたが、貴協議会は今年度、関西ブロックの学習交流会を高野山で開催されます。世界文化遺産でもある聖地で、来るべきシーズンへ向け学び会えるとはなんと光栄なことでしょう。“色不異空 空不異色 色即是空 空即是色”なんて悟れたら最高ですね。

この取り組みが関西ブロックを結束させ、関西ブロックが全国の牽引役となれますように、お互い協力して頑張りましょう。

滋賀県勤労者スキー協議会

会長 中嶋 穰司 (代理 清田 雅宣)

発行責任 中岡 大

648-0003 橋本市隅田町山内 1017 TEL 0736-36-8452 FAX 0736-36-1358

E-mail dai-n.suberiya@gaia.eonet.ne.jp (変更しました) 携帯 090-7873-3603